

1、一般学生(4月入学者)

学位:修士(地域研究)、修士(学術)/Master of Arts in Area Studies, Master of Arts

科目区分	科目群	内 容	開設授業科目名	必要修得単位数
A(専門科目)	地域研究科目 Area Studies Subjects	特定地域に関する専門的な知識を習得する。	各地域研究概論、 各地域研究演習、研究特講、 各地域人文地理学、思想宗教、文学、 政治、経済、文化社会、 など	12単位以上
B(専門基礎科目)	専門基礎科目 Foundation Subjects for Major	学際的研究による総合的視野の確立を目的とする。	地域研究論、地域調査法、 国際関係論、国際政治学、 公共政策論、経済開発論、 比較文化論、比較宗教論、 など	言語文化研究科目と 合わせて8単位以上
	言語文化研究科目 Language and Cultural Studies Subjects	専攻地域に関連した言語文化研究を行う。	各国語文化研究、 各国語文献研究、 日本語文化研究、 など	専門基礎科目と 合わせて8単位以上
C(基礎科目)	基礎科目	専攻の指定する指導教員の指導を受け、調査研究および論文の作成にあたる。	リサーチ・ワークショップ(必修)	2単位
	General Foundation Subjects		プロジェクト演習(必修)	3単位
修了に必要な単位数				計30単位以上

当専攻を課程修了するためには、地域研究科目から12単位以上、専門基礎科目および言語文化研究科目から計8単位以上、基礎科目から5単位を修得し、合計で30単位以上を修得しなくてはならない。
また、研究科が行う「研究倫理等のガイダンス」を受講し、合格の判定を得なくてはならない。

- ① 地域研究科目のうち、所属する各研究コース名を冠した「研究概論」を1単位以上および「研究演習」3単位以上を修得し、これらを含め、所属する各研究コース名を冠した地域研究科目から合計で8単位以上を修得しなくてはならない。
地域研究科目の履修にあたっては、指導教員の指示に従うこと。
- ② 専門基礎科目に代えて、他専攻・他研究科(修士・博士課程)および学群の科目を履修することができるが、合計で6単位を上限として、当専攻の必要修得単位数として認める。
なお、「他専攻および他研究科の単位」を必要修得単位とするためには、指導教員の了解を得て、規定の書類を専攻長に提出すること。
学群の単位については、専攻教育会議での承認が必要である。
- ③ 「IFERI開設科目」および「GNP開設科目」は、合計で6単位を上限として、「地域研究科目」または「専門基礎科目」の必要修得単位として、また、「大学院共通科目」は、2単位を上限として、「専門基礎科目」の必要修得単位として認める。
なお、これらの単位を必要修得単位とするためには、専攻教育会議での承認が必要である。
- ④ 基礎科目の履修方法については、別途定める。
- ⑤ 入学前および留学先で取得した単位は、合計で10単位を上限として、必要修得単位として認める。
なお、これらの単位を必要修得単位とするためには、専攻教育会議での承認が必要である。
- ⑥ 平成26年度以前の入学者のうち、日本語教師を志望する学生は、別途(下記の5.)「人文社会科学研究科日本語教師養成プログラム」の履修要領に従って履修すること。

2、一般学生(ASIP生)Area Studies Innovation Program

学位:修士(地域研究)/Master of Arts in Area Studies

当専攻を課程修了するためには、地域研究科目から12単位以上、専門基礎科目および言語文化研究科目から計8単位以上、基礎科目から5単位を修得し、合計で30単位以上を修得しなくてはならない。
また、研究科が行う「研究倫理等のガイダンス」を受講し、合格の判定を得なくてはならない。

- ① 上記1、①～⑤に従って、履修すること。
- ② 専門基礎科目として「国際協力研究インターンシップIII」を修得しなくてはならない。
- ③ ASIP生の単位認定については、別途定める。(最大26単位)

3、Special English Programs／英語特別プログラム生

- 1) Special Program in International Relations- JDS (1.5 year)／国際関係論短期特別プログラム(JDS; 1.5年制)
- 2) African Business Education Initiative for Yourth-ABE (1.5 years)／アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ(ABE; 1.5年制)
- 3) Special Program for Central Asian Countries in International Relations and Public Policy-SPCA (1 year)／中央アジア国際関係・公共政策プログラム(1年制)
- 4) Special Program in Japanese and Eurasian Studies-SPJES (1 + 3 years)／人文社会科学に立脚した日本研究・ユーラシア地域研究者育成プログラム(1+3年制)
学位: Degree: Master of Arts in International Studies／修士(国際学)

当専攻を課程修了するためには、地域研究科目から12単位以上、専門基礎科目および言語文化研究科目から計8単位以上、基礎科目から5単位を修得し、合計で30単位以上を修得しなくてはならない。
また、研究科が行う「研究倫理等のガイダンス」を受講し、合格の判定を得なくてはならない。

- ① 上記1、①～⑥に従って、履修すること。

Requirements for M.A. in International Studies

Students must submit master thesis and complete a minimum of 30 credits including the followings

- a. At least 12 credits from the Area Studies Subjects, b. At least 8 credits from the Foundation Subjects for Major and Language and Cultural Studies Subjects, c. At least 5 credits from the General Foundation Subjects.

- ① Following the guidance 1, ①～⑥mentioned above.

4、Special Program in Economic and Public Policy (PEPP)／経済・公共政策プログラム

1) PEPP Public Policy／公共政策コース (世銀)

Degree学位: Master of Public Policy／修士(公共政策)

科目区分	科目群	内 容	開設授業科目名	必要取得単位数
A (専門科目)	専門科目 Elective Course		公共政策論III A・IIIB、公共政策とマネージメントなど	4単位以上
	演習科目 Seminar Course		国際社会政策論演習I・IIなど	4単位以上
B (専門基礎科目)	専門基礎科目 Elective Basic Course		地域研究特別演習VA、開発学原論など	4単位以上
C (基礎科目)	基礎科目 Basic Course		公共政策リサーチ・ワークショップI・II・III 公共政策プロジェクト演習I・II	6単位
	修了に必要な単位数			計30単位以上

- ① 合計で最低30単位を履修すること
- ② 以下の必修科目10単位は必ず履修すること(公共政策リサーチ・ワークショップI・II・III; 公共政策プロジェクト演習I・II; 地域研究特別演習VA; 開発学原論)。リサーチ・ワークショップI・IIIは、翌学期のプログラム継続を審査する試験を含む。
- ③ プログラム共通科目の専門基礎科目(インターンシップ I・II および現地調査プロジェクト I・II を除く)から4単位以上を履修すること。
- ④ 公共政策専門科目と公共政策演習科目からそれぞれ4単位以上履修すること。
- ⑤ プログラム共通科目および公共政策コース開講科目(専門・演習)以外の科目については、4単位を上限として修了要件の30単位に含めることができる。
- ⑥ 研究科が行う「研究倫理等のガイダンス」を受講し、合格の判定を得なくてはならない。

2) PEPP Economic Policy／経済コース(世銀/一般)

Degree学位: Master of Arts in Economics／修士(経済学)

科目区分	科目群	内 容	開設授業科目名	必要取得単位数
A (専門科目)	専門科目(必修) Basic Course		ミクロ経済学、計量経済学	4単位
	専門科目(選択) Elective Course		社会開発論、公共経済学、国際貿易論、国際金融と政策、医療経済論、経済開発論IIIなど	8単位以上
B (専門基礎科目)	専門基礎科目 Elective Basic Course		統計科学、マクロ経済学概論、ミクロ経済学概論、ジャパニーズエコノミーなど	8単位以上
C (基礎科目)	基礎科目 Basic Course		経済学リサーチ・ワークショップ I・II・III、 経済学プロジェクト演習 I・II	6単位
	修了に必要な単位数			計30単位以上

- ① 合計で最低30単位を履修すること
- ② 以下の必修科目18単位をすべて履修すること(経済学リサーチ・ワークショップ I・II・III [3単位]、経済学プロジェクト演習 I・II [3単位]; 統計科学、マクロ経済学概論、ミクロ経済学概論、ジャパニーズエコノミー [計8単位]; ミクロ経済学、計量経済学 [4単位])。リサーチ・ワークショップ I・II は、翌学期のプログラム継続を審査する。
- ③ 経済コース専門科目[社会開発論、公共経済学、国際貿易論、国際金融と政策、医療経済論、経済開発論III] から8単位以上を履修すること。
- ④ プログラム共通科目および経済コース開講科目(基礎・専門)以外の科目については、4単位を上限として修了要件の30単位に含めることができる。
- ⑤ 現地調査プロジェクト I・II は、修了要件の30単位に含めることはできない。インターンシップ I・II は、合計で2単位まで修了要件の30単位に含めることができる。
- ⑥ 研究科が行う「研究倫理等のガイダンス」を受講し、合格の判定を得なくてはならない。